常磐毎日新聞
日刊
十月九日　夕刊
定價　一部金貳錢　一ケ月金五拾錢　郵稅五厘
廣告料普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人　坂本忠治　福島縣平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社　電話　六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社　（振替口座）東京　四〇二〇番

天氣豫報
今夜は北東の風曇小雨
明日は北西の風曇後晴

五里夢中に彷ふ
破獄犯の行方
平署必死の活動
逃走の足どり幾筋も分裂

捜査の情報

既報、平刑務所の破獄脫走犯人竊盜前科七犯鈴木伊助(三七)と同四犯草野談一(三〇)の行方は平署必死の活動も空しく未だ逮捕に至らないが九日朝までの捜査情報によると兩人の足取りは內鄕村白水附近までは判つたがその後山傳へに箕輪、永戶村邊に拔け三春方面に出たか或は湯本を素通りして入遠野村に出て御齋所峠を突ッ切り東白河郡竹貫、鮫川村方面へ逃亡したか、それとも小名濱から泉村に拔けて濱街道を走つたか何れにしろ道は幾重にも別れてゐるので捜査網は相當廣範に繰り擴げられた、この中最も有力な逃げ筋は割合捜査に不便な東白河地方へ出たのではないかと觀測され同方面へ全力を注いでゐる模樣である

阿彌陀堂境內に
脫ぎ捨てた獄衣
早速竊盜に押入る
兩名別れの盃

破獄二囚人は先づ脫走の七日夜十一時頃か八日朝二時頃迄に內鄕村白水農塚橋守さん方に押し入り着替の詰襟洋服二着と現金三十圓、外二軒からゴム靴二足と酒一升、サケ罐數箇を盜んで居り着てゐた草野の青い獄衣は同字國寶阿彌陀樣境內公孫樹の根元に脫ぎ捨てゝあり鈴木が着てゐた白地の絣（身長が短かく合ふ獄衣がなかつたゝめ）はその場から一町程離れた竹藪で發見されてゐる、これから見るとすつかり衣裳替へして別れの盃を交はし持つた金を分けて逃げる道筋を選んでこの場から兩名が別れて走つたものと見られる

湯本町に現れ
運轉手と問答
ハイヤーを値切る

脫走犯人は八日午後七時頃盜んだ詰襟服を着て突如湯本町に現はれ通り合したハイヤーを引留め勿來町までの料金を訊ねたが『三圓五十錢でなければ駄目だ』と運轉手が云ふと『今少しまからないか』『これ以上まけることは出來ない』の問答を交したが結局『まからなければよい』とそのまゝ何處かに立去つたとのことでこの場から何處を目指して逃走したか捜査當局は躍起となつてゐる

刑務所の
捜査陣は
今夕七時迄
其後は擧げて警察に
一喜一憂の南條所長

開設以來最初の脫獄犯人を出した平刑務支所では小橋川宮城刑務所長以下福島、白河等の看守十九名の應援を受け平署と協力して必死の捜査に努めてゐるが湯本町までの足取り以後何等の手懸りなく萬一二晝夜（四十八時間）以內に逮捕されなければ刑務所としての捜査權限を失ひ警察署の手に一任されることになるので分散してゐる捜査隊の報告を待ち南條支所長も一喜一憂の態である、然しこれも今夕七時迄の權限でありあと四時間（この稿締切午後三時）の活動が注目されこの結果により刑務所側の捜査隊は全部引上げ應援に來た宮城、福島、白河の各刑務所應援部隊も直ちに歸廳する筈

本日午後零時半脫獄犯人の片破れ鈴木伊助は茨城縣高萩署の手に依り逮捕せる旨平署に通報があり菊地刑事部長等引取に急行

足踏み滑らし
齒車に喰はる
漁船の中で悶死

江名町生れ當時茨城縣磯濱町桂町一丁目大川千代松氏方鰯運搬船機關士板橋儀助さん(四二)は去る七日午前五時半頃漁船据付の發動機のインヂンをかけんとして過つて右足をすべらし回轉せる齒車に喰はれ右膝關部を轢斷間もなく絕命した

第一校新任訓導

平第一校の新任訓導田野入直人氏は既報の如く今九日着任した、擔任は六年二組

江名賭博
略式言渡

既報江名町に於ける賭博團の一味十五名は過般平檢事局で大脇檢事取調べの上いづれも起訴されたが今九日平區野木判事から左の如く略式命令で處分された

△罰金六十圓長谷川丑太郎(三八)△同四十圓志賀カツ(五六)長谷川武(三二)△同三十圓吉原政藏(四六)白土國治(四六)鈴木庄吉(三三)中田平治(四二)太定雄(四四)高岡友一(三三)石井由次(三〇)作山喜作(四九)酒井德次郎(四〇)小野喜三郎(二八)酒井淸七(四二)△同二十圓酒井德治(三六)

平の繼走選手
明朝双葉遠征

既報双中主催の濱三郡下兒童四百米繼走は愈々明十日開催されるがこれに備へ連日猛練習を行つてゐた平第一、同第三の兩チームは明日平發午前六時で出發する

近く入營の身が
山林に白骨屍体
放蕩振りを悔ひ
アダリンをのむ

神谷村上片寄字藤倉大泉信高(二二)は本年六月中無斷家出し行方不明となつてゐたが去る六日川前村字五村地內の雜木林に白骨屍体となつて發見されたが、傍らには性來の放蕩振りを悔ひアダリンを嚥んで自殺した旨の遺書があつた尙同人は本年度の徵兵檢査に甲種合格となり近く入營する身であつた

檢定委員

濟通りに於ける本縣小學校教員及び幼稚園保姆の檢定試驗は既報の如く來る十八日から五日間平第三校講堂に行はれるが篠山平第一、千葉同第二、赤津同第三の各校長は今九日これが委員に任命された

身邊に傳る
美談や逸話
磐城聖人・山崎與三郎翁（七）

山崎翁の身邊に傳る美談や逸話は數限りなく多い、何れ稿を改めて集錄したいと思ふが、こゝにその內の二、三を摘記して翁を偲び此の稿を終る。

▽―△

靑年時代には父業を補けて藏に入り、他の者と一所に醬油や味噌の釀造に、汗水たらして働いた。新入りの者あり古參者に問ふて曰く『アノ蔭日向なしに働く若い者は腰の低男で感心したが、一體何んといふ男だ』と、古參者答ふ『馬鹿野郎、アレこそは當家の若旦那樣だ』新入りの者『ヘエー……』とばかりで二の句がつけなかつたといふ。

▽―△

翁は決して他人と衝突したためしがない、それは謙讓な翁として如何なる場合にも、他人の意見に逆ふといふ事がなかつたからだ、何か面倒な用件を翁の許に持ち迄んだ場合、翁は是れに不同意である時は『ハッハハ……』と笑つて終ふ、若し翁がその用件に承知の場合は『よく考へて見ませう』と答へる、考慮を約された場合は大願成就だが『ハッハハ……』の時は笑殺されたものと觀念すべしといふ事になつて居た。

▽―△

翁は卅年の長きに亘つて町會議員とし町治に貢獻した、以前町議の選擧は一級二級に分れ然も連記の時代があつた、仲々競爭が激甚で反對派は一方の旗頭である翁の落選を謀るの形勢があつたので、翁の一黨が心配して翁に勸むるに自薦投票を以つてした。然るに開票の結果は一級の投票が一票洩れなしの滿點で翁は當選した、翁は自薦を恥じて頭を抱いたといふが反對派迄が丸き集つて翁に投票した此の事實を見ても當時如何に偉大な人望を有して居たかゞ解る。

▽―△

翁は以前醬油釀造業の傍ら質屋業を營んで居た同僚の町會議員中金に窮して一張羅の羽織と袴を入質したものがある、其後陳情の用件があつてその議員が上京する事になつた、上京の前日である、その議員の家に一個の風呂敷包が屆いた、開けて見ると以前に入質した羽織と袴、そして翁の筆蹟で添手紙があつた、文意は『戰場に赴くに鎧の武具なくしては、武者の名折れである、明日の上京の陳情運動に此の袴羽織を用ゆべし』と。

綿糸配給の
統制に併ひ
平市に工業組合
縣の係員出張

綿糸配給の統制實施に伴ひ縣經濟更生部では縣下メリヤス製造業者及綿糸使用織物業者をして速急に工業組合の結成促進を圖つてゐるが來る十二日午後一時から平市役所に係員出張、これが打合會を開くこととなつたこの結果濱三郡を一円とする同組合が結成されるものと見られてゐる

植田の總會

植田町の植田水力電氣會社は來る二十一日臨時總會を開き監査役馬上誠一氏の死去に伴ふ補欠選擧を行ふ

養蠶業者が
隣保共助の
精神を基調に
銃後勞力の全きを期す

今次事變の勃發に伴ひ農山村に勞力不足を來すが如き惧れありては養蠶業の一大事であるとの見地から石城郡養蠶業組合ではこれが苦難を克服し斯業の維持更生を圖り一面出征者をして後顧の憂なかしめるべく郡下各養蠶實行組合と共に隣保共助の精神を基調とし銃後後援會並に勤勞奉仕班と連絡種々銃後運動の遂行を期すこととなつた、即ちこの對策施設としては

一、自給肥料の增產金肥の節約
二、共同勞作による作業能率の向上
三、備荒及び基本金造成制度の强化共濟事業の確立
四、餘剩勞力の利用と副產物の利用加工其他

磐陽野球
愈よ明日
社前の祈願

スポーツの秋を飾る磐城審判協會主催東京朝日新聞平通信部後援の磐陽野球大會は愈々明十日磐中球場に開催される先づ午前八時入場式を擧行、優勝旗返還に次いで開辭、挨拶、祝辭等あり直ちに飯野八幡神社々頭で出征選手の武運長久祈願式を行ひ終つて阿部審判協會長の始球式により試合は開始される筈であるか參加チーム何れも勢力伯仲の事とて大接戰を豫想され一般ファンの人氣を煽つてゐる

砂利取人夫
轢死
歸宅の途中

夏井村下大越農星野喜一(三五)は八日朝磐越東線赤井―小川鄉間で轢死、平署で檢視したが同人は砂利取人夫で七日夜酒を飲み線路傳ひに歸宅の途中誤つて列車に觸れ頭部を强打即死したもの

磐女校
運動會
愈よ明日

（既報）磐女の陸上運動會は愈々明十日午前七時半から櫻ケ丘グラウンドに開催される、千餘の生徒は揃へのユニウホーム凛々しく肢態を秋空下に跳躍せしむる筈であるが呼物の一つ郡下小學校女兒童四百米繼走は午前十一時に豫選を行ひ午後二時半決勝に移る豫定である出場校左の如し

平第二、平第三、湯本尋高、同入山、四倉

眞綿製の
防彈服を
戰地に贈る
加工講習會開催

蠶業取締所平支所では養蠶家の屑物利用を奬勵し目下郡養蠶業組合から講師を派遣して各町村毎に眞綿製造並に加工講習會を左記日割で開催してゐるが川部村の如きは村費から補助金を出し防彈チヨッキを製造、村內出身の出征兵士へ送ることゝなり、また勿來町では銃後會が主體となつて防彈チョツキや軍用頭巾等を造ることを申合せ銃後の赤誠を盡してゐる

△川部五日から十日間（目下開催中）△勿來七日―十日間△小川七日―一週間△大浦十日―一週間△赤井十五日―一週間△夏井十五日―一週間

磐中で……
眼の檢査

市內各中等學校及び各小學校は明十日の視力保存デーを前に今九日夫々これが講演あり磐中は特に全校生の眼を檢査したが異常者は左の如く今後極力治療に當らせると

△近視四一九△遠視一五△亂視六△トラホーム八二

暴行犯公判
廿日に開く

既報湯本町上町地內の暗がりで通行中の小娘を襲つた湯本町字資海炭礦坑夫渡邊浪治(三二)に係る暴行致傷事件は過般豫審終結有罪と決定起訴されたがこれが公判は來る二十日午前九時から平支部で中谷裁判長係り野木、田中兩判事陪席、大脇檢事立會安齋辯護士列席の下に開廷される

植田町會

植田町は此程町會を開き小濱漁港費として一萬圓を借入れる件及び退職前助役收入役に各百圓の慰勞金を贈る件を原案通り可決した

自動車料金値上ニ付謹告

自動車並ニ部分品及ガソリン暴騰ニ付無已來ル本月十五日ヨリ二割內外ノ値上ゲヲ致シマスカラ御諒承ヲ願ヒマス

一、ガソリン一ガロン時價最低三十二錢ナリシモノ現在六十五錢
一、自動車部分品四割內外ノ騰貴

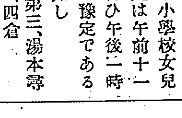
以上

福島縣自動車協會
平支部

平市人事

回出生
△本籍下平窪字鶯內百十七寄留東京市向島區赤島町七丁目一〇二松崎政治氏四男宏治君

回死亡
△本籍田町三九寄留靑森市柳町五一高木健吉(五一)氏
△撥槌小路二〇長次郎氏長女伊藤喜美(一六)さん



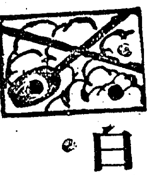
ラヂオ
JOHK

今晚の部

▼後六、〇〇　近世日本の英傑「西鄕隆盛」東京放送童話研究會
▼後六、二九　東北振興講座鶴見一之澤田謙⊠皇軍慰問の夕⊠
▼後八、〇〇　朗讀「皇軍に贈る慰文」問島浦精二
▼後八、一〇　吹奏樂大阪吹奏樂團
▼後八、三〇　朗誦「皇軍に寄する愛國歌集」磯賀堂
▼後八、四〇　物語「三つの美しいまごころ」毛利菊枝
▼後九、〇五　軍國流行歌「愛國千人針」外關種子外
▼後九、三〇　時報　ニュース　明日の話題　氣象通報　番組豫告

明日の部

▼後一、二五　狂言山本東次郎外
▼後一、五五　浪花節「宮本武藏吉岡兼房腕競べ」木村重浦
▼後二、三五　吹奏樂「戰ひ拔かん勝利まで」外大東京吹奏樂團
▼後三、〇〇　琵琶「別れの盃」中澤錦水
▼後六、〇〇　名作物語「少年偵探團」
▼後七、三〇　講演（臺北より）「臺灣の資源」山本募
▼後八、〇〇　聯隊歌「步兵第十一聯隊歌」外步兵第十一聯隊有志外
▼後八、一〇　立體物語「希望の人生」市川國次郎外
▼後八、三五　日曜特輯「上海戰線にて」高木永二郎
▼後九、〇〇　連續講談「次郎長傳の內秋葉の仇討」



白柄劍風連
大島多慶夫作
井川洗涯畫
[illegible]布施長春畫
[illegible]村瀨春映畫

……二七三……
お京の望み（一）

わづか一年ばかりの間に、自分の眼に映つた色々の現象が影繪の樣に眼に浮いて來たのであつた。凄しい死態をしたお染の姿、哀れなおろくの臨終、それから小姪姿のお柳の俤、今はもうそれらの人々は、過去の思ひ出の種となつて自分の周圍からはなれたことがいかにも物淒く淋しさが胸に迫つて來た。そして取分けても頭腦の中にしみ込んで忘れられないのは彼の主水とお柳の二人であつた。

『いまでも主水さまは戀しい。けれども番町のお殿樣のお情を受けてゐる間は……』

とお京はともすれば芽を吹き出さんとする過去の戀を努めて忘れようとする、しかしお京の眼には絶えず主水が、嫉妬の形相物凄く自分を睨んでゐるのがちらついてならなかつた。

『たとへ口を利かんでも、お互に顏だけでも見合つてゐたら、然も妬みもそのまゝになつてゐよう』

そんなことを考へるとお京は俄に番町の水野の屋敷が戀しくなつて又以前の樣に侍女になつて住み込んで見たい樣な氣がしてならなかつた。今日にも番町のお殿樣が來たら、思ひ切つてお願ひして見よう。だが果して水野樣はお許し下さるだらうか、きつとお殿樣はよろこんで迎へて下さるだらうが自分の他に君寵になるべき湯女のない今日此頃、お母樣が許してくれないだらう、ではどうしたならば好いかと恍惚と暮れ行く空を見上げて考へた。

『さうだ。小姪姿、お柳さんの樣に……[illegible]お殿樣の傍にゐたい』

とお京はもう矢も楯もたまらない思ひをして、水野家へもどられる樣な工夫をしきりに考へ初めたのであつた。

思ひ付いたのは丁字風呂へ行つて全盛をうたはれたおろくのことであつた。あの人さへまた再びやなぎ風呂へ戾つてくれたらば、お母樣は妾を番町のお殿樣のお傍へやつて下さるだらう。

『さうだつた。妾はこれからおろくさんの所へ行つて相談して來よう』

とお京はその氣になつてまづ鏡台の前にすわつた。洗髮のおろくのなごやかな姿が映つて來た。

『おろくさん妾の願ひをかなへて下さるわね』

とお京は鏡に映つて來たおろくの幻影に向つて獨言を言ふ。つゞいて又主水の意地悪さうな笑ひ顏が現はれて來る。そして

『お京どの、よく屋敷へ戾つてこられた。よしお互に戀を語ることが出來なくても、顏さへ見せて下さつたら私は至極滿足だ』

斯ういふ歡喜の聲さへもう耳へ入つて來る樣な氣がしたのであつた。お京はいそ〳〵と化粧もぞんざいにして、他所行きの着物と着へた。隣の湯女の部屋からは、お京のそは〳〵してゐる姿をのぞき見をしてヒソ〳〵噂をしてゐたのを聞いた。しかしそんなことには一向に頓着なく、お京は肩掛とし母親の目につかない樣に出て行つてしまつた。

秋の日は暮れた。

丁字風呂へおろくを訪ねるには丁度都合がよかつた。永代橋の際まで來ると白柄組の加賀爪甲斐と阿部四郎五郎と、近藤登之助の三人が、見慣れない若い男の侍をつれて何ごとか話しながらやつてくるのと行き違つた。

世に一も美しいものは『母』となつた女性

經驗から得た人格が燦然と光る

マックスファクターの母性美人論

ハリウッドにおける美人女優の創造者として有名なマックス・ファクターが「女性の中で最も美しいのは母となつた女性である」と云つてをります、一たび子供が生れると、往年の小町娘も忽ちおしめくさい母親となつてくすぶつてしまふ日本の婦人には、特に一讀の必要があるやうに思ひますので以下彼の母性美人論を御紹介いたしませう

母のみに許される尊い人格

一口に美人と云つても、初々しい美人もあれば、妖艶的な美人もあり、淡麗型でありでいろいろのタイプがありますが、しかしあらゆる型の女性を通じて、もつとも素晴らしい美しさを持つ者こそ眞に母性ではないでせうか！なぜならば、母性には、母としての經驗を經なければ決して得ることの出來ない尊い人格―即ち人生に對する深い愛や理解力や忍耐力等、いろ〳〵な力が子供を持つたゝめにはじめて與へられてきます。そしてその精神的な變化が、顔にも個性にも大きな魅力をあたへてゐるのです

人氣女優の大半は母性です

たとへばハリウッドの二十歳から四十歳までの女優の中で最もかゞやかしい個性を持つたスターは殆ど子持ち女優であることも、この私の説を有力に證據立てゝをります。あのディトリッヒやノーマ・シヤラーや、バージニヤ・ブルースやイブリン・ベナブル等のやうな特異な魅力を持つたスターは皆子持ちですが彼女達の人氣こそは、愛兒を持つた母親として美しいインスピレーションを持つてゐるお蔭で得た人氣であると云つてもよいくらゐです

子供の美の對象は常に母です

母親が最も素晴らしい存在であると同時に、子供が生れてはじめて美を意識するのは母親からであります。若い男の初戀の相手は、大抵彼の幼年時代の母親の面影に似た女性を求めることは既に心理學者もみとめてゐます。また女の兒が初めてお洒落をする時も母親をお手本としてゐます。よく旦那樣が留守ならば、白粉をつけなくても子供には分らないからいゝと考へて、顔や身なりを少しもかまはないお母さんが多いやうですが、それはとんでもない認識不足です

むしろ母親の美醜は子供に對して永久的な印象をあたへるものですから、子供を愛すれば愛する程、その母親は子供のために美しくする必要があります

眞の美は髪型や着物ではない

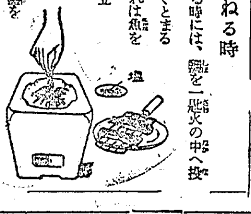
か樣に申しますと、お母さんたる者はつねに濃厚な化粧をして、きらびやかな衣服をまとへと說くのかと誤解されては困ります。眞の美しさは流行や髪型や着物ではありません。それは美しい手と滑らかな肌と、スッキリとしたお化粧です。特に美しい手と肌は子供にやわらかい印象をのこします

—料理メモ—

▲松だけの皮をひくべからず　松だけを料理するには、砂だけ洗ひおとせばいゝのです。松だけは皮をむいたら、香りも味も半減されることをお考へください

家庭寶典

炭がはねる時



炭がはねてこまる時には、鹽を一摑火の中へ投げ入れると、すぐとまるものですが、これは魚を燒く時にも役に立つ方法です。即ち燒魚のあぶらがたれて、ジュー〳〵燃えてこまるやうなときに、鹽をパラ〳〵その上にまいてごらんなさい。いやなけむりは見事にとまります

東西 美談逸話集

賀茂眞淵の立志と妻の內助

國學四大人の一に算へられる賀茂眞淵ははじめ三四郎といつて、遠州敷智郡伊場村の神官岡部定信の二男である。二十七の時、濱松の本陣梅屋甚三郎の婿養子となつたが、いたく學問を好み、兎角本業を閑却して、讀書にばかりふけつてゐるので、養父の氣に入らず娘にむかつて再三離緣をもとめたが眞淵の妻は、

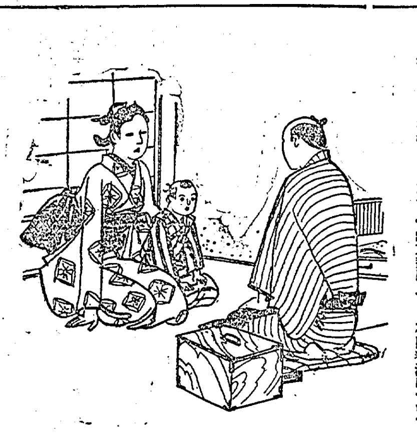
「遊藝などに浮身をやつすのとはちがつて、旅籠屋稼業だから、その樣にいはれるけれど、學者の家だつたら、どのやうにたのもしく思はれることでせう」

と、なだめてすごしてゐた。

しかも眞淵の好學の念は年と共に愈々つのるばかり、そこで或る日眞淵の妻は夫に向ひ、

「あなたは所詮宿屋風情の主人として一生を終はる人とはおもはれませぬ、さういふお志があるなら都へ上つて思ふ儘學問をおはげみ遊ばせ、私は二人の仲に出來た子供を守りたてゝ梅屋の家業を繼がせませう、そしてあなたのお志を遂げるまで、假へ幾年經たうとも父母に仕へながらお待ちしてをります」

と、涙ながらに發奮をうながした。



そこで眞淵も大いに意を強うし享保十一年、三十七歲のときに決然京都に上り、荷田春滿について專ら國學を修め、つひに天下に大名をはせるやうになつた。

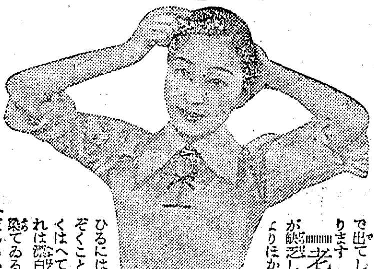
生理的と病的から科學上の白髪

染めるより外に手はありません

毛には黑毛、赤褐毛、紅毛、金毛と云つたやうに色々の區別がありますが、これは毛をつくつてゐる細胞固有の色のほか其なかにある色素の顆粒と空氣の分量の差で起るものです、試みに黑毛を漂白して見ますとその漂白の度合如何で紅毛にもなり、金毛にもなります。白髪もこれとおなじ樣に毛の中の色素顆粒の缺乏に基くものですがこれには病的のものと生理的にくる老年性のものとその他の三つがあります

病的の白髪は白皮病者、俗に白子の髪や白なまづが頭部に出來ますと、その部分に生えてゐる毛が白くなるのがさうでこれは毛髄の色素顆粒が全然なくなつてゐるためで、そしてこの場合の白髪は毛髄中にある氣泡の量が普通の人と同じなので毛の光澤がとぼしい、これに反して老年性の白毛は色素顆粒がだん〳〵減少するし一方空氣の泡がいちゞるしく增加するため、この關係で銀色に光つて見えます、次にその他の原因からくる白髪としては髪を洗ふ洗髪料だとか頭髪に使用する香水の質によるものがあり、殊にこれでは歐米人の紅毛に使ふ化粧料を無考へに用ひますと白髪になる場合があります、また

頭髪の手入れの不適當な場合にもなります、そこで白髪は黑くすることが出來るかどうかと云ふ問題ですが、現在の科學では毛管にある色素顆粒を增したりまた入れたりする事が出來ないのでこの點では白髪染めをするほかに手はないわけですが、たゞ色素の顆粒はうしなはれてゐないが澤山入つてゐる空氣の爲白髪になつてゐるものではその原因をのぞきさへすればもとの色にかへることが出來ます、たとへば毛髪にこてをあてますと熱せられるため皮質細胞の間隙に空氣が入りこのため光線を反射して光り其結果銀色が現はれて銀褐色に見えて來ますがこれは空氣が入つてゐるためなので出してしまへばもとの黑色にかへります



老年性の白髪は色素が缺乏してゐるので毛染めの一手よりほかに方法がありません、この白髪染の材料も現在あるものは表面だけを黑く染める、いはゞペンキのやうな塗料で、またその大部分は水溶液なのでこれを用ひるにはあらかじめ毛の脂分をのぞくことが必要です、白髪染劑をくはへてあるものもありますがこれは漂白する力をもつてゐるので染めてゐる間に白髪以外の毛をだん〳〵あかくしますから途中でやめると非常にきたないものになつてしまひます、注意しなければなりません

映畫ゴシップ

日活多摩川の杉狂兒が、夜間撮影を終へて部屋へ戻るとファンから好物の燒ちうが届られてある、これは御馳走と早速口をあけると却々の珍味、一杯が二杯となり、二杯が三杯と盃を重ねるうち、終電車に乗り遅れてしまひ、よんどころなくポケットをはたいて高い圓タクをとばして御歸館におよび「ウーイ燒ちうに足をとられるといふがマ、マ全くだね」

玩具の與へ方

愛國婦人會本部では全國各道府縣分會を中心として巡回兒童保健相談會を開催することになつたが、その中で「どんな性質の子供にどんな玩具をあたへたらよいか」について、三田谷啓博士指導の下に標準となるべきものを作製した、子をもつ親たちの參考になる點が多いので、左にその大略を記して見る

一、思ひやりのない子供に與へる物―同情心をやしなふ千代紙繪本、想像力を盛ふ着せ替人形、注意力をやしなふ顯微鏡、射的、球入れ、克己力をやしなふ輪投げ、お手玉の類

二、強情な子供に與へる物―規則によらねばあそべぬ行軍將棋ピンポン、想像推理を練る積木、人形、飛行機、數字合せ、同情心をやしなふ人形、犬

三、落ちつきのない子供に與へる物―考へさせる繪合せ、はめ繪、工夫して組立てる手工、注意と忍耐の要る羽子

四、物事に感じない子供に與へる物―魔法箱、手工材料、將棋、獨樂

五、實行力のない子供に與へる物―羽子、輪投げ、お手玉、[illegible]鞠、ピンポン

六、飽きつぽい子供に與へる物―前記五の物と大體同一

軍國海軍小說

愛慾非常線

寺崎洋々洲作　松村秀彥畫

（[illegible]）

異國の花（六）　……二五……

「それは他ではありません、青木さん申譯もありませんが妾との御約束を履行して下さい」

「えツ、貴女との約束を？」

「オホヽヽ。まあ貴方は本當にお正直ですことねえ、今申しましたのは生涯貴方と夫婦にならうと云ふのではありません。妾だつて此の世の中の波にもまれて居りますから貴方のお辛い立場も良く存じて居ります。ですが妾は今度日本へ來るのに一人の年の若い女優を連れて來たのです。その人には妾は日本に戀人があるとさん〴〵自慢して來たのですが、それがこんな始末となつてしまつてはその人に對して素人ではなし、浮氣稼業の俳優が、男の秋風を立てゝゐるのに日本まで追掛けて行つたと云はれては、是からの人氣に觸るばかりか妾も殘念ですから何うぞ妾を助けると思つて、妾が橫濱を出發する日丈夫婦の積りで横濱のオリエンタルホテルへ一泊して與れませんか？然しこれとても無理にお願ひするのはお氣の毒ですから貴方のお心次第で何うでもいゝのです……」

戀に破れた彼女は今や泣かんばかりに青木の手を執つて哀願するのである。此の時青木も憫れな彼女の心の中を同情して、

「實に貴女に對してはお氣の毒だ。これがまゝになるなら一緒に海外までも行き度いのですがそれは到底不可能ですから、今の貴女の御希望は青木史郎は謹んで承知したが、貴女は何時頃出發する積りですか？」

「えゝ、それでは御承知下さつて？」

と、飛び立つ程の嬉しさに、マルゲリットは美しき顔を眞赤にしたが、友を欺る假りの夫婦と思へば淋しい心がむら〳〵ツと起つた。

×

春の鎧を脫つた櫻花も漸く枝を離して世は近く櫻の世界と化さんとすれど、海石に黄昏の風は嫌に冷たき隅田の堤を、大島紬の綿入れに同じ羽織袴を着し丸頭のステッキを右手にして漫歩未開紅の花を賞し作ら、言問の附近から堤を下りて青木史郎の留守宅を訪れた老紳士は彼の水島少將その人であつた。折柄門內で小間使ひと共に飼犬のジョンに戲れてゐた青木大尉の愛子武良は、其姿を眺むるや

「あッ、お祖父ちゃん！」

と、楓のやうな兩手を擴げて走り寄ると、少將は嬉しさうに顔の相好を崩して

「おゝ武良か、何をして遊んでゐるのだい？」

「あ、今ワン〳〵と相撲をとるの」

無邪氣な武良は未だ飼犬の首輪から手を放さない。少將は笑ひ作らその頭を撫でゝ武良を抱き上げ

「お祖父さんがいゝお土産を上げるから一緒に來なさい」

と云ふ抱かれし武良は少將のお土産ときいてモウ犬の事を忘れ

「お祖父さま早く頂戴！」

と、どん〳〵飛び跳ねてゐる。此の騒ぎを聞き付けて奴の障子を明けて現れた富士は

「おやお父さま、良くいらつしやいました。さあ、坊やは母さんの處へお出なさい。お父さまさあ何うぞ……」

セメントは常陸（ヒタチ）
御用命は！　大谷建材店　平紺屋町（電三六六番）

三井タクシー
平二　電話　六八五番

國旗と提灯
平田町　スダヤ

耳鼻咽喉科專門
大和田醫院
平市南町一六（電話一七〇番）

旅舍 大幸館
私は平市出生ですから特に鄕里の皆樣方の爲に御便利を圖ります
主人 比佐棟雄
東京上野驛前（下谷郵便局横通角）電話下谷六七七番

家傳 安流丸
梅毒と
たい毒
吹出物に
はれ物は……
安流丸に限る
阿部藥舖　平市田町

玉屋洋品店
平 田町 電話六五六番

秋物は是非！當店から（在庫豐富）

病室增築、手術室完備
產科婦人科　醫學博士　五十嵐雄二
平市新川町　電話三六九番

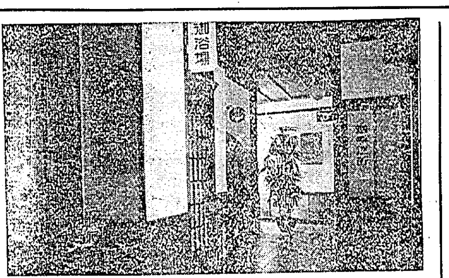
新研究の榮養化粧水
三共パパコロン　新製品
南洋の珍果パパイヤの果汁から抽出したパパイン酵素應用の特許新化粧水です。ニキビ・ソバカスの痕を消しスベスベしたお肌に若返へります。
一本　35セン
尙養毛料として評判のヨウモトニック姉妹品ヨウモト香油（¥.60）もあります。
三共株式會社製品總代理店
（平市）西村屋藥局（電3）

花柳病科　外科
木村外科醫院
平市六丁目橋際　電話三九一

吉田眼科醫院
平市紺屋町　電話六八番

今秋冬もの!!!
第一戰に立つ!!!
流行品總陳列
ツルヤに
先づ……◇
中折帽子　鳥打帽子　可愛らしい男子女子供帽子
變り織り新柄ネクタイ◇マアー柔適婦人ショール
色々!!變つた!!お子樣方の毛糸服　毛羽織　毛コート

外科內臟外科
X光線科　院長　安齋徹
—新設—
產婦人科　醫學士　黑澤廣
▽入院隨意△
平市田町
安齋醫院
電話四七五番



行樂の秋
茸狩は小瀧へ
いよ〳〵茸狩の季節となりました。當鑛泉裏山一帶も初たけ、あみたけ、しめじ等出初めました、是非一日の御淸遊を……
鐵道省指定旅館　割烹
小瀧鑛泉
電話小名濱一〇三番

高久病院
院長　醫學士　高久忠
副院長　新潟醫學士　赤羽淸
藥局長　藥劑師　佐竹菊雄
內科小兒科　耳鼻咽喉科　外科花柳病科　レントゲン科
平市田町　電話五一三番

喜多流謠曲と仕舞のお稽古をお奬め致します
入會隨時
喜多流謠曲仕舞　白土會
平市田町六九　電話一二七番